

令和3年度

要覽



鹿児島県立博物館

館 旗



制 定 日 昭和57年7月2日

モ チ ー フ 「鹿児島県自然」

「内側の赤い円」……太陽と火山

「大きな青緑の円」……黒潮と緑の大地

「白い鳥」……生物

豊かな自然の中で、大きな翼をもち、ひらけゆく
未来に向かってはばたく博物館を象徴する。

デ ザ イ ン 鹿児島県立川内商工高等学校（昭和57年）

教諭 滝 下 隼 人

目 次

1	鹿児島県立博物館のあゆみ	2
(1)	沿 革	2
(2)	歴代館長	3
2	施設・設備の概要	4
(1)	館内配置図	4
(2)	施設・設備	5
(3)	施設用途別面積	5
3	令和3年度県立博物館運営方針と努力点	6
(1)	運営方針	6
(2)	努力点	6
4	組織及び職員	7
(1)	組 織	7
(2)	職 員	7
5	令和3年度 県立博物館事業体系表	8
6	博物館活動事業	9
(1)	資料収集・保管	9
(2)	調査研究	11
(3)	展示活動	13
(4)	教育普及活動	18
7	令和3年度 年間行事予定表	21
8	令和2年度 主要事業等の経緯	24
(1)	活動経緯	24
(2)	企画展等	25
(3)	資料収集・保管活動	25
(4)	調査研究	25
(5)	教育普及活動	26
(6)	博物館利用状況	30
9	博物館利用の案内	31
(1)	入館の手順	31
(2)	見学に要する時間と収容人員	31
(3)	団体見学の申込	31
(4)	博物館の場所と交通手段	32
(5)	その 他	32

【表紙写真】

大隅石(オオスミライト)標本
県立博物館所蔵
県指定天然記念物
(令和3年4月23日指定)

1 鹿児島県立博物館のあゆみ

(1) 沿革

ア 旧館時代 明治 16(1883)年～昭和 55(1980)年

明治16年 9月	○旧考古資料館の建物（旧県立興業館）竣工落成
大正 3年 4月	○大正 3年 1月の桜島噴火関係資料保存展示のため、県立図書館内に博物部常任委員会を発足
4年 8月	○県立図書館内に郷土博物館を設置、動植物・考古・民俗等の自然や人文関係の資料収集開始
昭和 2年10月	○現博物館本館の建物（旧県立図書館）竣工落成
26年11月	○昭和20年戦災焼失した県商工奨励館を博物館として再建（工事費250万円）
昭和28年 3月	○再建した建物に資料を移し、鹿児島県立博物館として発足 ○鹿児島県立博物館設置条例制定
38年 6月	○「ウシウマの骨格」が県指定天然記念物に指定（17日）
50年 1月	○考古・民俗等の人文資料を明治百年記念館調査室に移し、「鹿児島の自然」をテーマに統一し、館内資料を整理
54年 7月	○新博物館構想策定委員会発足（5日）
9月	○展示シナリオ作成委員会発足（26日）
55年 4月	○鹿児島県立博物館組織規則改正、専任館長任命
11月	○旧県立図書館を新博物館として改装工事完了（15日）
12月	○新博物館展示工事完了（25日）

イ 県文化センター 科学館時代 昭和 38(1963)年～昭和 55(1980)年

昭和38年 7月	○県文化センター調査事務局設置（24日）
39年 2月	○基本構想（文化会館と科学館との併設）が知事に答申
40年 1月	○小川勇吉氏より、恐竜化石（2体）、アンモナイト、三葉虫、その他の化石434点が、鹿児島県に寄贈（29日）
7月	○県文化センター建設工事起工（16日）
41年11月	○県文化センター開館（15日） プラネタリウム室、恐竜化石展示室、理工系展示室、実験室を備えた科学館を県文化センター内に開設
55年 3月	○プラネタリウム投影機更新（30日）
56年 1月	○プラネタリウム室、恐竜化石展示室は現状のまま県立博物館に引き継がれ、実験機器、理工系展示資料は、現県立博物館本館に移管される。

ウ 新館時代 昭和 56(1981)年～

旧県立図書館が新博物館に改装されたのに伴い、旧博物館の建物は考古資料館として整備され、県文化センター科学館の展示資料は新博物館3階の理工系展示場に移管・展示された。また、プラネタリウム・恐竜化石展示室は、そのままの状態で見学可能で新博物館に引き継がれ現在に至っている。

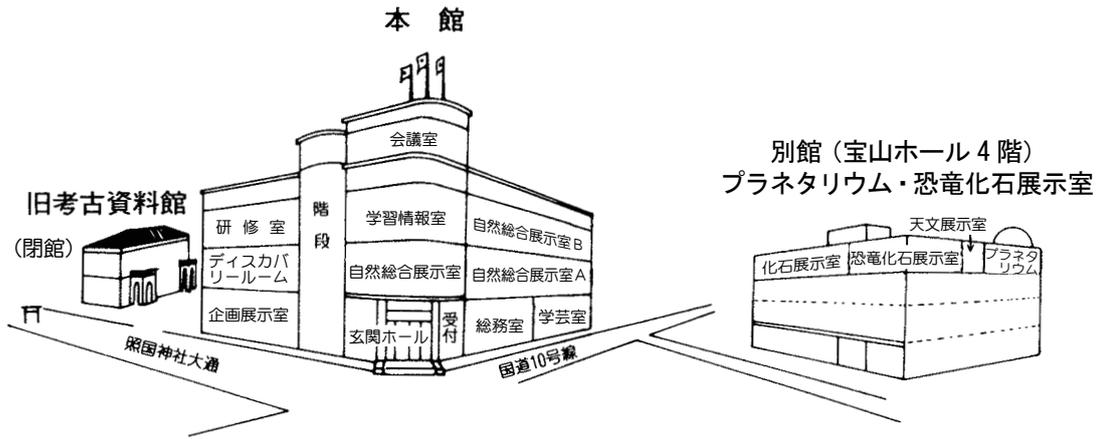
昭和56年 1月	○鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館協議会条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館新館開館式挙行（12日）、博物館としての登録（12日）
3月	○鹿児島県教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則制定 ○附属機関設置（鹿児島県立博物館協議会）
57年 7月	○館旗制定（モチーフ「鹿児島の自然」、デザイン「滝下隼人氏」）（2日）
58年 6月	○プラネタリウム室使用料の減免措置実施（12日）
7月	○皇太子殿下、皇太子妃殿下博物館行啓訪問、本館御見学（28日）
59年 4月	○「路傍300種に親しむ運動」開始（3か年計画）
60年 4月	○「身近に親しむサイエンス」推進事業開始（3か年計画）
61年 5月	○昭和56年からの入館者100万人達成（11日）
62年 4月	○「みんなで創る博物館」推進事業開始
7月	○鹿児島国際火山会議特別展「火山と暮らし」開催（14～24日）
平成 2年 9月	○理工系展示室閉鎖、自然史応用部門展示室として改装工事始まる
3年 2月	○展示場改装及びボリビア産化石展開場式挙行（15日）
4月	○収蔵資料目録作成事業開始（3か年計画）
4年 5月	○自然のつながりリサーチ事業開始（5か年計画）
5年 4月	○鹿児島の自然調査事業開始（5か年計画）
7月	○学習情報室開設
8月	○考古資料館実態調査
11月	○昭和56年からの入館者200万人達成（9日） ○博物館連携協力事業（国立科学博物館共催） 「博物館地域科学活動指導者セミナー」（13～14日）

6年2月	○考古資料館 内装及び外庭整備
8月	○創設40周年記念特別企画展「鹿児島と世界の大昆虫展」
7年4月	○自然へのアプローチ普及活動事業－博物館がやってきた－開始
8月	○考古資料館屋根の葺替え
8年4月	○本館2F常設展示及びエントランスホール整備事業開始
9年3月	○本館外壁工事完了
	○本館2F展示場改装開場式挙行（19日）
4月	○親と子の自然観察ゼミナール事業開始（5か年計画）
10年4月	○博物館自然資料整備事業開始（3か年計画）
12月	○考古資料館登録有形文化財に登録（11日、第1号）
11年10月	○本館2F屋久島ジオラマ修復工事完了
12月	○プラネタリウム椅子取り替え工事完了
12年8月	○文部省 科学系博物館活用ネットワーク推進事業開始（2か年計画）
13年4月	○触れ見る知る自然資料収集整備事業開始（5か年計画）
14年1月	○昭和56年からの入館者300万人達成（10日）
4月	○「自然に飛び出せ／子ども学芸員」育成事業開始（5か年計画）
11月	○考古資料館閉館（5日）
15年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事着工。 （本館は7月1日より休館、県立図書館3階に仮事務所設置）
16年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事完了（本館は8月1日より開館）
18年3月	○旧収蔵庫解体工事完了
4月	○郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業開始（5か年計画）
	○特別整理休館日を設置（常設展示リニューアル開始）
19年6月	○フィールドワーカー養成講座（科学技術振興機構助成）開始
20年3月	○身体障害者用駐車場が完成
4月	○博物館本館登録有形文化財に登録（18日、第65号）
4月	○旧考古資料館前ソテツ「世界ではじめて精子が発見されたソテツ」として県指定天然記念物に指定（22日）
21年5月	○第1回「博物館まつり」開催（24日）
22年5月	○SPP事業「屋久島の自然から学ぼう」実施（15日：以後12月まで全6回）
23年4月	○豊かな鹿児島の自然遺産収集保存事業開始（5か年計画）
8月	○立体映像（3D）投影装置リニューアル（12日）
24年2月	○エレベーター更新（28日）
3月	○昭和56年からの入館者400万人達成（24日）
	○恐竜化石リニューアル・音声ガイド導入（30日）
25年6月	○「桜島大正噴火写真展」（～平成26年1月）
	○桜島大正噴火100周年記念 特別企画展「桜島火山100年の軌跡」（～9月）
27年3月	○収蔵資料データベース公開（10日）
4月	○「薩摩隕石」が県指定天然記念物に指定（17日）
28年4月	○人と共に生きる鹿児島の自然遺産収集保存事業開始（5か年計画）
	○収蔵資料の「スレッドレーススコリア」が県指定天然記念物に指定（19日）
29年1月	○スマートフォンでの展示解説サービス開始（11日）
30年4月	○本館3階自然総合展示室Bリニューアルオープン（27日）
令和2年12月	○昭和56年からの入館者500万人達成（13日）
3年4月	○多様性豊かな鹿児島の自然遺産収集保存事業開始（5か年計画）
	○「大隅石（オオスマライト）標本」が県指定天然記念物に指定（23日）

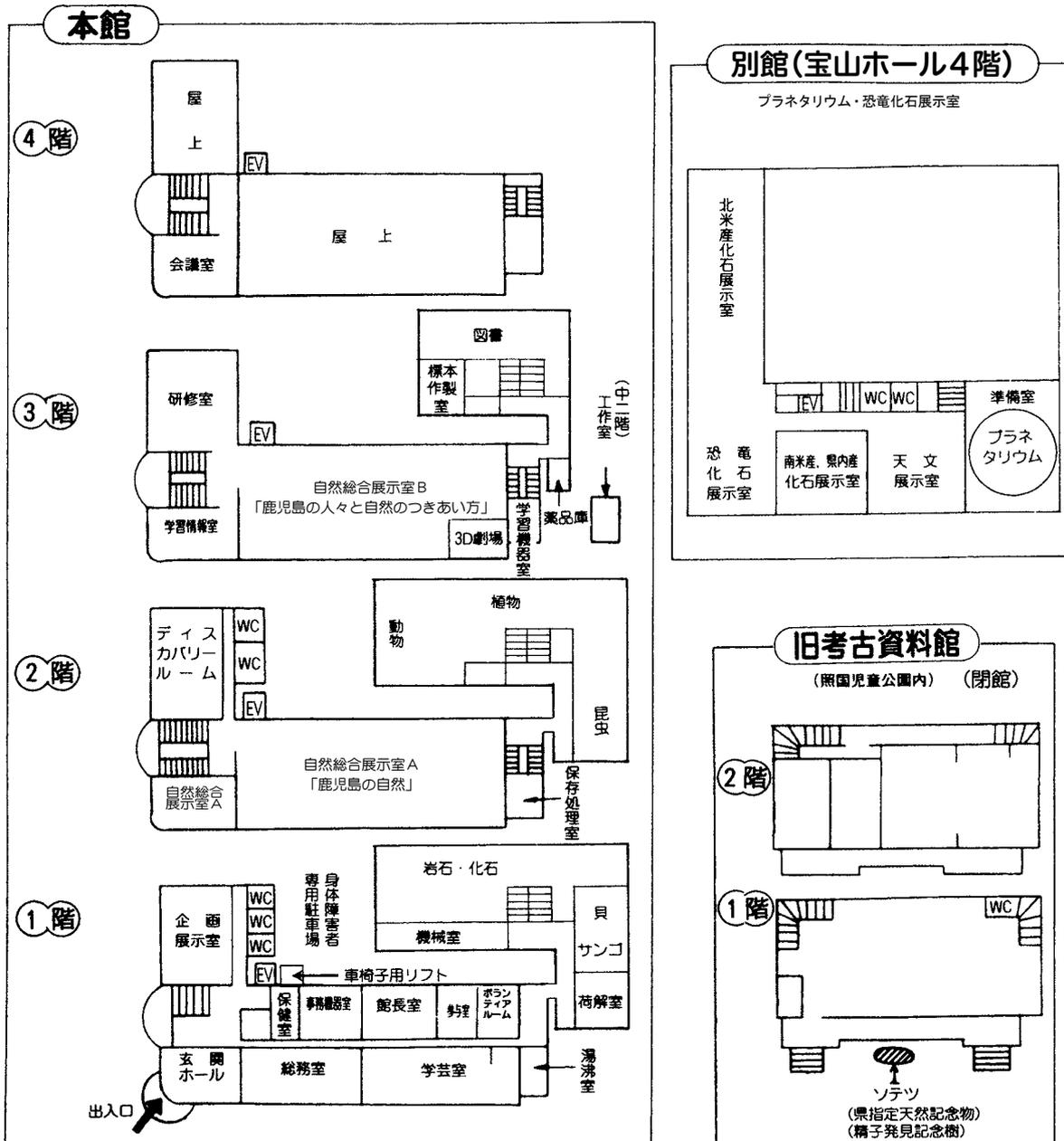
(2) 歴代館長

館長名	在任期間	館長名	在任期間
1 久保田 彦 穂	昭和28年3月～昭和41年3月	15 井出口 龍 哉	平成8年4月～平成10年3月
2 山下 巖	" 41年4月～ " 45年3月	16 永 喜 久 一	" 10年4月～ " 13年3月
3 寺 師 次 夫	" 45年4月～ " 47年8月	17 畑 田 健 治	" 13年4月～ " 15年3月
4 犀 川 礎 吉	" 47年8月～ " 50年3月	18 原 田 正 美	" 15年4月～ " 16年11月
5 宇 都 哲 哲	" 50年4月～ " 51年3月	19 鷲 東 重 明	" 16年11月～ " 17年3月
6 嶋 元 牧 雄	" 51年4月～ " 53年3月	20 椎 原 和 郎	" 17年4月～ " 19年3月
7 谷 崎 哲 夫	" 53年4月～ " 54年3月	21 黒 江 修 一	" 19年4月～ " 22年3月
8 山 下 典 夫	" 54年4月～ " 55年3月	22 山 下 和 則	" 22年4月～ " 24年3月
9 前 村 義 巳	" 55年4月～ " 58年3月	23 水 流 芳 則	" 24年4月～ " 27年3月
10 桑 原 一 廣	" 58年4月～ " 59年3月	24 川 原 裕 明	" 27年4月～ " 29年3月
11 北 原 昭 男	" 59年4月～平成元年3月	25 中 間 弘	" 29年4月～ " 30年3月
12 福 田 晴 夫	平成元年4月～ " 4年3月	26 福 永 広 隆	" 30年4月～ " 31年3月
13 立 園 多 賀 生	" 4年4月～ " 6年3月	27 鈴 木 敏 之	" 31年4月～
14 田 尻 昌 也	" 6年4月～ " 8年3月		

2 施設・設備の概要



(1) 館内配置図



(2) 施設・設備

本館（登録有形文化財 第46-0065号）

区分	面積 (㎡)	主な内容
1 階	676.61	企画展示室, 館長室, 総務室, 参与室, 学芸室, ボランティアルーム
2 階	652.68	自然総合展示室A, ディスカバリールーム, 保存処理室
3 階	629.72	自然総合展示室B, 研修室, 学習情報室, 3D劇場, 学習機器室
4 階	119.55	会議室
収蔵庫	798.54	第1～第3収蔵庫, 薬品庫
その他	42.60	エレベーター室
延床面積	2,919.70	
建築面積	1,007.96	
敷地面積	1,856.13	

全館 (㎡)

延床面積	4,764.82
建築面積	1,345.44
敷地面積	2,400.03

プラネタリウム・恐竜化石展示室

区分	面積 (㎡)	主な内容
プラネタリウム	190.04	星座投影室, 準備室
天文展示室	85.80	天文資料展示室
化石展示室	454.55	恐竜, アンモナイト, 三葉虫など
バルコニー	152.40	
その他	287.36	廊下など
延床面積	1,170.15	

旧考古資料館（登録有形文化財 第46-0001号）

区分	面積 (㎡)
1 階	337.48
2 階	337.49
延床面積	674.97
建築面積	337.48
敷地面積	543.90

(3) 施設用途別面積 (旧考古資料館除く)

(㎡)

区分	室名	展示面積	教育普及面積	保管面積	研究面積	管理・その他	計
本館	館長室					30.60	30.60
	参与室					20.40	20.40
	総務室					62.40	62.40
	学芸室				78.00		78.00
	ボランティアルーム				25.50		25.50
	事務機器室					30.60	30.60
	企画展示室	87.12					87.12
	2階自然総合展示室A	424.02					424.02
	ディスカバリールーム	101.08					101.08
	保存処理室				20.25		20.25
	3階自然総合展示室B	353.70					353.70
	研修室		120.12				120.12
	学習情報室		70.32				70.32
	学習機器室				14.18		14.18
	収蔵庫(1～3)				798.54		798.54
	会議室					68.76	68.76
	階段・廊下等					614.11	614.11
計		965.92	190.44	798.54	137.93	826.87	2,919.70
プラネタリウム	プラネタリウム・恐竜化石展示室	639.39	91.00				730.39
	準備室等			10.24	24.29	405.23	439.76
	計	639.39	91.00	10.24	24.29	405.23	1,170.15
合計		1,605.31	281.44	808.78	162.22	1,232.10	4,089.85
全面積に占める割合		39%	7%	20%	4%	30%	100%

3 令和3年度 県立博物館運営方針と努力点

(1) 運営方針

本県教育振興基本計画に本年度から掲げられた基本目標である「夢や希望を実現し、未来を担う鹿児島の人づくり」を推進するため、生涯学習環境充実の観点から、自然資料の収集や調査、研究を積極的に行って、博物館活動の基盤づくりを推進する。また、展示や教育普及等を通して、県民が郷土の豊かな自然に親しみ、触れ合う機会の拡充を図り、広く県民へ郷土の豊かな自然に関する情報を提供することで、生涯学習の場として、県民に親しまれる開かれた博物館づくりに努める。

(2) 努力点

市町村教育委員会や学校及び関係機関・団体等と連携しながら、次の博物館活動を推進する。

ア 資料収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう整理保管する。

イ 調査・研究

資料に関する調査・研究を推進するとともに、郷土の豊かな自然を総合的に調査・研究し、その成果を広く県内外に発信する。

ウ 展示

常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展や速報展等の開催及び館外で実施する移動展示など、県民の多様なニーズに対応した展示活動を展開する。

エ 教育普及

県民が気軽に参加できる活動を推進するとともに、自然科学に関する最新情報の提供等を通して、県民の自然に対する理解と関心を高める。また、教職員の研修や児童・生徒の「理科」、「総合的な学習の時間」、ボランティア活動等への支援を積極的に行う。



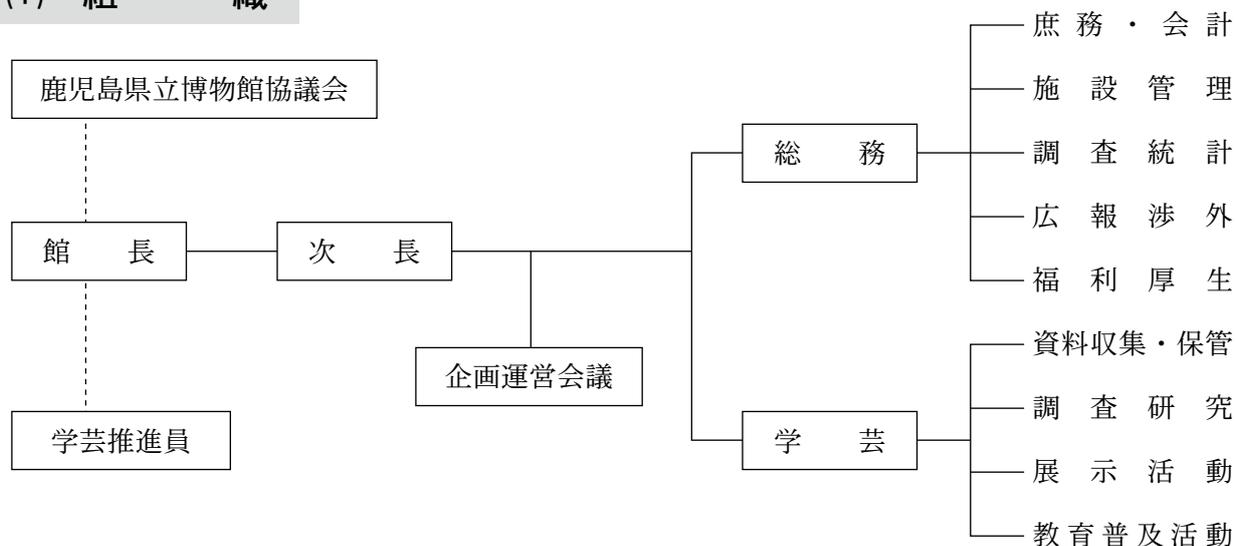
企画展示解説（ミュージアムトーク）



移動博物館

4 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

ア 職員数

常勤職員						非常勤職員				合計
館長	次長	主査	主任学芸主事	学芸主事	計	学芸推進員	学芸指導員	学芸補助員	計	
1	1	1	1	5	9	1	8	3	12	21

イ 職員一覧

〈常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
館長	鈴木敏之	館務総括
次長	大園義三	館長補佐
主査	宮脇和志	庶務会計
主任学芸主事	池俊人	学芸総括
学芸主事	鈴東淳	天文
"	上舞哲也	脊椎動物
"	中峯敦子	無脊椎動物
"	若松齐昭	地質
"	久保紘史郎	植物

〈非常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
学芸推進員	山下和則	博物館振興
学芸指導員	上田聰	自然史全般
"	森田康夫	"
"	山元芳彦	"
"	深谷文香	"
"	清水麻南	"
"	徳永俊太郎	"
"	前野萌	"
"	宮内美里	"

5 令和3年度 県立博物館事業体系表

(1) 資料収集・保管	ア	県内における動物・植物・岩石・化石等の自然資料の収集・保管 (ア) 「多様性豊かな鹿児島県の自然遺産」収集保存事業 (R3～R7) (イ) 博物館活動による資料収集事業 (県本土, 甕島, 種子島, 屋久島等) (ウ) 資料交換, 購入, 寄託・寄贈等による収集・保管
	イ	収集資料の標本化 (はく製・レプリカ等)
	ウ	博物館収蔵資料管理システムの導入, 資料整理・データベース化
(2) 調査研究	ア	自然に関する調査研究 (三島, トカラ, 県本土等)
	イ	博物館活動推進に係る調査
	ウ	調査・研究報告書の刊行
(3) 展示活動	ア	常設展示 (ア) 自然総合A (本館2階) ・「鹿児島県の自然」(海, 川と湖沼, 山, 大地) ・ディスカバリールーム (体験コーナー) (イ) 自然総合B (本館3階) ・「鹿児島県の人々と自然のつきあい方」 ・楽しい実験コーナー, 3D劇場 (とび出す映像) (ウ) プラネタリウム・恐竜化石 (別館 宝山ホール4階) ・プラネタリウム…学習投映 (幼児用, 小・中学生用) 一般投映 (四季の星空) ・天文展示室…デジタル四次元地球儀, プラネタリウムの仕組み展示 ・恐竜化石展示室…恐竜化石, 南北アメリカ産化石, 本県産化石の展示
	イ	企画展示等 ・企画展「変な標本」 (12/19～5/5) ・写真展「奄美・沖縄の希少な生き物」 (5/8～6/20) ・企画展「チャレンジ理科研究」 (6/26～8/29) ・企画展「くんくんかずんでん～におい図鑑～」 (8/1～9/12) ・企画展「理科に関する研究記録」 (9/26～10/9) ・企画展「キケンないきもの」 (10/9～11/28) ・企画展「石の魅力」 (12/25～2/27) ・企画展「トカラの歩き方」 (3/26～6/5)
	ウ	移動展示 (移動博物館推進事業 - 博物館がやってきた -) 第1回: 甕島 (薩摩川内市) (11/4～11/7) 第2回: 武岡台養護学校 (12/14～12/16)
	ア	博物館科学教室 (原則として毎月第1・3日曜日, 夏休み期間中)
	イ	博物館天文教室 (原則として毎月第2・4日曜日)
	ウ	楽しい実験 (毎週土・日曜日, 1日3回)
	エ	博物館教養講座
	オ	パワーアップ研修
	カ	フィールドワーカー養成講座
	キ	教育支援活動(出前講座: 教育機関, 市町村教育委員会, 学校等)
ク	博物館学習情報室の活用(自然科学の情報提供及びレファレンス)	
ケ	標本資料等の貸出し(はく製や標本, ディスカバリーBOX等)	
コ	広報活動の推進(月行事表等の発行など)	
サ	ボランティア支援活動(中・高校生ボランティア, 一般ボランティア)	
シ	博物館まつり(秋まつり: 10/10, 歳末感謝祭: 12/12)	
(4) 教育普及活動	ア	博物館科学教室 (原則として毎月第1・3日曜日, 夏休み期間中)
	イ	博物館天文教室 (原則として毎月第2・4日曜日)
	ウ	楽しい実験 (毎週土・日曜日, 1日3回)
	エ	博物館教養講座
	オ	パワーアップ研修
	カ	フィールドワーカー養成講座
	キ	教育支援活動(出前講座: 教育機関, 市町村教育委員会, 学校等)
	ク	博物館学習情報室の活用(自然科学の情報提供及びレファレンス)
	ケ	標本資料等の貸出し(はく製や標本, ディスカバリーBOX等)
	コ	広報活動の推進(月行事表等の発行など)
サ	ボランティア支援活動(中・高校生ボランティア, 一般ボランティア)	
シ	博物館まつり(秋まつり: 10/10, 歳末感謝祭: 12/12)	

6 博物館活動事業

「博物館法」及び「鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例」に規定する博物館設置の目的を達成するため、博物館活動の基本である「資料収集・保管」、「調査研究」、「展示活動」、「教育普及活動」の各事業を実施する。

事項名	博物館活動事業概要
資料収集・保管	資料の収集(採集, 購入, 製作等), 資料の整理・保管, データベース管理
調査研究	自然や科学に関する調査・研究, 研究報告書刊行, 配布
展示活動	常設展示の更新補充, 特別企画展, 企画展, 速報展, 移動展示の実施
教育普及活動	プラネタリウム, 天文教室, 楽しい実験, 科学教室, 学習支援, レファレンス対応等

(1) 資料収集・保管

ア 博物館資料収集・保管事業

(ア) 目的

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島の自然資料を中心に, 必要に応じて県外・外国産も加え, 年次計画のもとに収集・保管して調査研究, 展示活動, 教育普及活動等への活用を図る。

(イ) 事業内容

- ・県本土等の自然資料を収集し, 標本化して保存する。生態写真等の二次資料の収集も計画的に行う。
- ・将来的に移動博物館事業を実施する予定地域の自然資料収集を行う。
- ・収蔵資料の整理と保管及びデータベース化の充実に努める。

(ウ) 資料収集予定地域

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島

イ 「多様性豊かな鹿児島の自然遺産」収集保存事業(令和3年度～7年度)

(ア) 目的

トカラ列島や三島, 奄美群島等において, 学術的価値の高い自然資料を収集して, 標本化して保存し, 次代に引き継ぐと共に, 学校教育や県民への情報の提供等への活用を図る。

(イ) 事業内容

トカラ列島や三島, 奄美群島を中心に, 貴重な自然資料の実物資料や映像資料等の収集を行う。

(ウ) 資料収集地域(予定含む)

令和3年度 甕島, 奄美高島部
令和4年度 三島, トカラ
令和5年度 屋久島, 奄美低島部
令和6年度 甕島, 奄美高島部
令和7年度 トカラ, 種子島

過去の資料収集事業実績

	令和元年度	令和2年度
動物	徳之島での収集（イボイモリ撮影） 鳥類・哺乳類を収集（県内各地） 錦江湾の深海エビ類を収集	鳥類・哺乳類を収集（県内各地） 阿久根市でクサフグ産卵の映像資料収集 屋久島で動物資料収集 奄美大島で動物資料収集
昆虫	徳之島でリュウキュウアブラゼミ等を収集 中之島で水生昆虫を収集 出水市にてリュウキュウアブラゼミの分布調査及び収集 紫尾山・八重山で蛾類・甲虫類を収集 志布志市ふいやしき池で水生昆虫を収集	紫尾山で昆虫灯火収集 志布志市で水生昆虫収集 種子島で水生昆虫収集 喜界島で水生昆虫収集
植物	竹島で39科84種の植物を採集 霧島市と曾於市でトリカブト属を採集及び撮影 甫与志岳（肝付町）でチドリノキを採集 県本土で高等植物を採集	下甕島で植物収集 喜界島で植物収集
地質	薩摩川内市月屋山の石灰岩を採集 花尾山の流紋岩の採集 日置市の花こう閃緑岩の採集 薩摩川内市小麦川採石場で角閃石安山岩の採集	桜島の噴石落下痕の映像資料収集 八重山で鉱物収集 甕島で映像資料収集 霧島市で魚卵状珪石収集 屋久島で生痕化石型どり
天文	冬の星座写真撮影（指宿スカイライン）	南薩で流星群の映像資料収集 始良市で部分日食の映像資料収集 千貫平でカノープス映像資料収集

※ 収蔵資料数

種子植物	32,212
シダ植物	7,110
コケ植物	6,884
藻類	41
植物計	46,247
哺乳類	249
鳥類	1,013
爬虫類	159
両生類	77
魚類	318
甲殻類	246
貝類	18,850
昆虫類	66,363
海綿・サンゴ	94
その他	28
動物計	87,397

岩石・鉱物	2,020
化石	2,062
テフラ	229
地学計	4,311
一次資料合計	137,955

図書・文献	19,965
写真	2,348
模型	285
その他	73
二次資料合計	22,671

総資料数 160,626

※ 展示資料数

(令和3年3月31日現在)

	標 本			二 次 資 料		展示資料計
	植 物	動 物	岩石・化石	模型・レプリカ	写 真	
本 館	169	3,137	370	177	481	4,334
宝山ホール(化石展示室等)	0	0	737	3	9	749
計	169	3,137	1,107	180	490	5,083

※ 魚, 両生・爬虫類等の生体展示 約125点

※ 模型数にはジオラマ内の植物を含む

(2) 調 査 研 究

ア 自然に関する調査研究

鹿児島県内の自然および収蔵資料について調査・研究し、得られた成果を展示活動や学校教育等に活用する。また、県内外の研究機関や博物館等へ、本県の自然に関する情報を提供するとともに、自然の大切さを広く県民に啓発する。

・事業内容

県内各地で自然に関する調査研究を行う。

〈過去の実績〉

	令和元年度	令和2年度
動物	出水市でカスミサンショウウオ生息調査 伊佐市でベッコウサンショウウオ生息調査	指宿市で外来種オキナワキノボリトカゲ調査 出水市でカスミサンショウウオ生息調査 伊佐市でベッコウサンショウウオ生息調査 奄美大島でオオトラツグミ羽数調査
昆虫	開聞岳山麓でアサギマダラマーキング調査 出水市でリュウキュウアブラゼミの生息調査 志布志市で水生昆虫調査 中之島で水生昆虫調査(ヒメセスジアメンボ新分布記録) 喜界島で水生昆虫調査	開聞岳山麓でアサギマダラマーキング調査 南さつま市で水生昆虫調査 下甕島で昆虫調査 出水市でリュウキュウアブラゼミ発生数調査 大隅半島で昆虫調査 種子島で水生昆虫調査
植物	竹島の植物相調査 甫与志岳(肝付町)で南限となるチドリノキを記録 キイレツチトリモチの分布調査 県本土のメヒルギ群落分布調査 串木野ダム周辺のピロードムラサキ分布調査 県本土のトリカブト類分布調査 下甕島の植生調査	錦江湾高校内の植物調査 南薩でキク類調査 蘭牟田池周辺の植物調査 霧島でハナヅル調査 大隅半島で植物調査
地質	薩摩川内市久見崎で魚類化石調査 薩摩川内市月屋山の石灰岩鉱山跡の確認と調査 花尾山の流紋岩の分布調査 日置市の花こう閃緑岩の分布調査	桜島の噴石落下痕調査 阿久根市で田代鉱山跡調査 阿久根市で採集されたクルミ化石調査
天文	スターランド AIRA で惑星観察, 重星・二重星の観察 せんだい宇宙観での星団観察, 夏の星座観察 徳之島でのりゅうこつ座カノープスの観察 指宿スカイライン駐車場でのアケルナル観察 せんだい宇宙館でのオリオン座大星雲観察, シリウスの伴星の確認, プレアデス星団の倍率の違いによる見え方違いの研修	ペルセウス座流星群観察 内之浦宇宙空間観測所見学 鹿児島市でおうし座流星群(北群)と秋の星座観察 千貫平で冬の星座とカノープスの観察

イ 博物館活動推進に係る調査

- (ア) 鹿児島県を代表する自然史博物館として、県民へ情報提供し、博物館活動を活性化するために、他の先進博物館の展示内容、展示手法および資料の整理・収蔵方法、博物館運営等について、生きた情報を収集して国内外の博物館活動の動向を探り、博物館活動振興整備に関する調査を行う。
- (イ) 県内博物館等の実態および県内博物館活動に対する期待や学校教育における博物館の活用状況を把握し、展示活動や教育普及活動の充実・活性化を図る。

ウ 調査・研究報告書の刊行

鹿児島島の自然に対する理解を深める参考資料に資するため、鹿児島県立博物館研究報告を作成し、県内外の博物館や研究機関および県内の教育機関等に配布する。



資料収集（生痕化石の型取り）

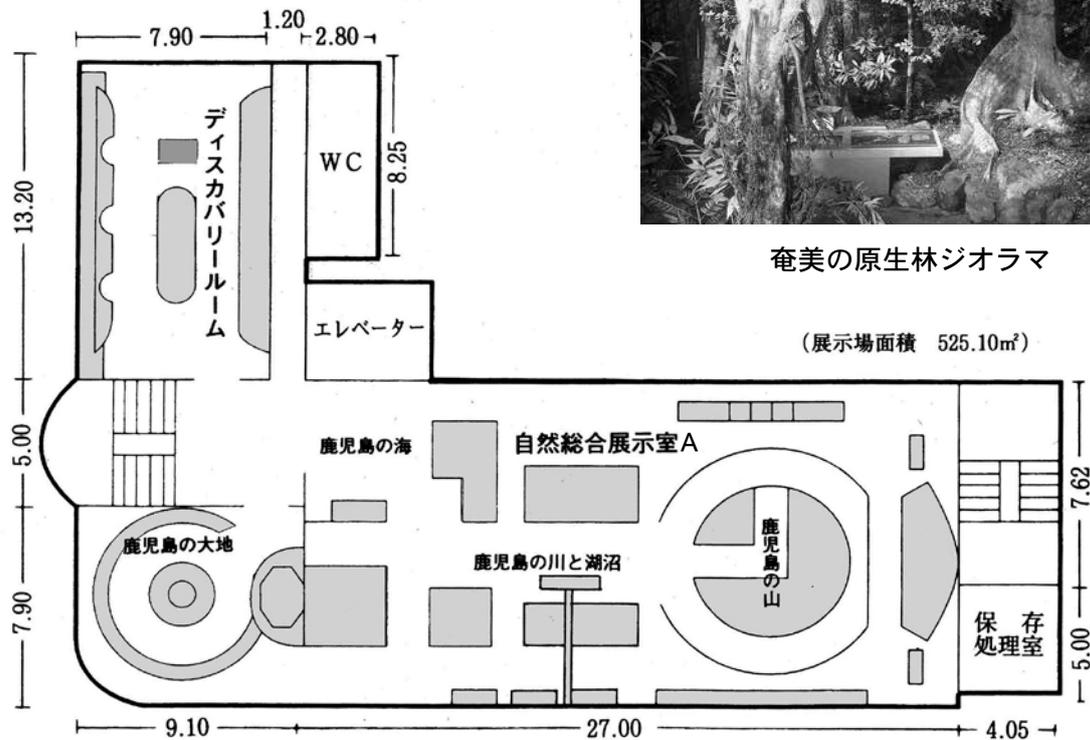


教養講座

(3) 展示活動

ア 常設展示

(ア) 本館2階



奄美の原生林ジオラマ

(展示場面積 525.10m²)

《自然総合展示室A》 テーマ「鹿児島島の自然」

〈鹿児島島の海〉

○黒潮に生きる

- ・バショウカジキ, キハダマグロ等の剥製

○海のオアシスーサンゴ礁ー

- ・サンゴ礁ジオラマ
- ・映像「サンゴ礁の海中散歩」

○黒潮洗う岩礁海岸

- ・潮間帯のジオラマ

〈鹿児島島の川と湖沼〉

○マングローブの生きものたち

- ・マングローブ林のジオラマ
- ・メヒルギ, オヒルギ, リュウキュウアユ, オキナワアナジャコ等
- ・映像「行ってみようマングローブの林へ」

○川内川の生態系

- ・川内川の植物・昆虫, 鳥類
- ・映像「川内川を下ってみると」

○渚でのドラマ

- ・アカウミガメの産卵, 砂の拡大観察装置
- ・ハマボウフウ, コウボウムギの地下茎
- ・鹿児島島の地質と砂浜
- ・砂浜は今

○鹿児島島の海

- ・モダマ, ココヤシ, ルリガイ, 海藻
- ・岩礁の貝, 砂浜の貝

○蘭牟田池の生物

- ・蘭牟田池の植生分布, 貴重な昆虫, 泥炭

○水辺の環境の変化

- ・絶滅の恐れのある動植物, 帰化生物
- ・身近な環境調査

○人と自然の調和

- ・水田の生きものたち
- 植物, 昆虫, 貝, 土壌動物, 鳥類

○宇治群島・草垣群島の自然

○日本最大のツル越冬地「出水」

〈鹿児島県の山〉

- 東洋のガラパゴスー奄美大島ー
 - ・原生林ジオラマ
 - ・オキナワウラジロガシの森
 - ・アマミノクロウサギ，ルリカケス等天然記念物や希少な野生生物
 - ・映像「原生林の一日」
- 生きものたちの境界線ートカラ列島ー
 - ・渡瀬線と動物分布
 - ・琉球列島の成り立ち
 - ・アカヒゲ，トカラハブ，昆虫類

〈鹿児島県の大地〉

- 動く大地
 - ・震源の分布パネル
- 大地の始まり
 - ・アンモナイト化石等
- 山をつくるマグマ
 - ・花こう岩やグリーンタフ等
- 広がるサンゴ海
 - ・サンゴ石灰岩や星砂
- 沈む大地
 - ・地溝の形成史とシナサイ化石

《ディスカバリールーム》

- 石は語る
 - ・鹿児島県の岩石
 - ・示準化石と示相化石
- 虫たちの世界
 - ・さまざまな昆虫
 - ・虫たちの知恵
- たねのふしぎ
 - ・種子の広がり方
- 木の香り体験
- まちの自然
 - ・身近な虫
- 里山の自然
 - ・けものたち
 - ・木片を削ってかいてみましょう

- 洋上のアルプスー屋久島ー
 - ・小花之江河のジオラマ，屋久杉
 - ・ヤクシマザル，ヤクシマウメバチソウ等
- 四季を織りなす活火山ー霧島ー
 - ・キュウシュウジカ，鳥類，南限のチョウ
- 詳しい説明の展示
 - ・動物の地理的異変，亜種間比較
 - ・昆虫，鳥類，アマミノクロウサギ等
- 巨大カルデラの時代
 - ・火砕流堆積物や炭化木
- 桜島火山の歴史
 - ・地形模型や溶岩
- 大型映像「鹿児島県のタイムトラベルー1億年の旅ー」
- スレッド・レース・スコリア
- 偏光顕微鏡による岩石薄片の観察

- ・ドングリであそぼう
- 水辺の自然
 - ・貝標本
 - ・貝あわせ
 - ・イワシクジラの骨
- のぞいてみようミクロの世界
 - ・昆虫の複眼
 - ・ミジンコ
- 本物にちょっとだけふれよう
 - ・世界のカニ，マンボウ，ウミガメ，シロクマ，オオヤマネコ
- 野鳥の鳴き声を聞こう
- 鹿児島県の国指定天然記念物
- 奄美の自然（映像）

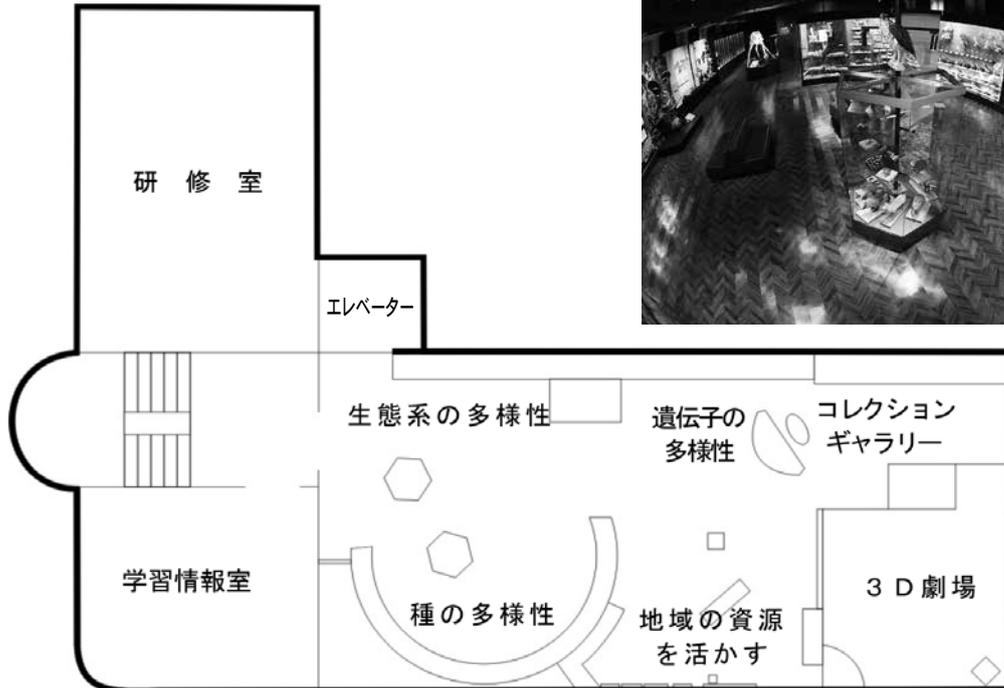


ディスカバリールーム



屋久島・小花之江河のジオラマ

(イ) 本館3館



《自然総合展示室B》 テーマ「鹿児島の人々と自然のつきあい方」

- メッセージの島
 - ・外来種の脅威
 - ・頂点捕食者クマタカ
- 生態系の多様性
 - ・鹿児島の生態系の多様性
 - ・風習と植物の利用
 - ・植物と暮らしの文化
- 種の多様性
 - ・鹿児島の種の多様性
 - ・わたしを探して
 - ・鳥の形と機能
- 遺伝子の多様性
 - ・ニワトリの多様性
- 地域の資源を活かす
 - ・自然と共生する生活と観光
 - ・鹿児島の地層
 - ・鹿児島の化石
- コレクション・ギャラリー
 - ・ウシウマの骨格標本
 - ・キリンの骨格標本

〈3D劇場〉 上映開始時刻 10:00, 11:00, 13:30, 14:30, 15:30 (約7分間)
昆虫の立体映像 (とび出す映像) を毎日5回上映する。

〈楽しい実験〉 実験開始時刻 11:15, 14:45, 15:45
見学者も楽しく参加できる実験を、毎週土曜日、日曜日に3回ずつ実施する。

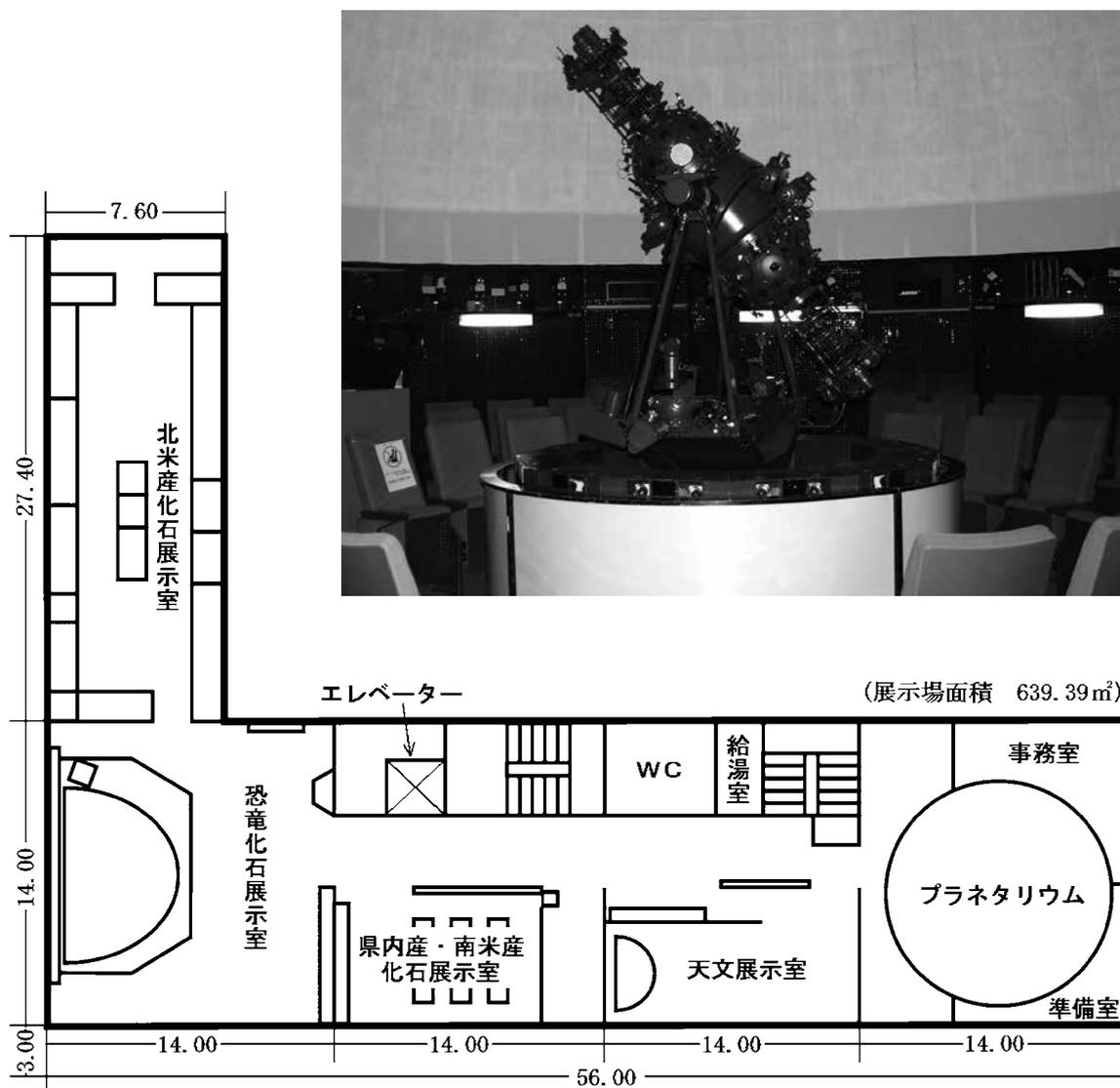


鹿児島の地層, 化石



種の多様性

(ウ) 別館 宝山ホール（県文化センター）4階



《プラネタリウム》

- 一般投影
 - ・四季の星空案内
 - ・投影時間 (30分) 11:00, 13:30, 15:00
- 学習投影「プラネタリウム天文教室」
 - ・幼児投影
 - ・月と星 (小学生用)
 - ・地球と太陽系 (中学生用)

《設備》

- ・直径 10m, 水平ドーム型, 座席数 85
自動式プラネタリウム (GX-10AT型)

《天文展示室》

- ・デジタル四次元地球儀 (ダジック・アース),
大型月球儀など

《県内産・南米産化石展示室》

- ・県内産の貝や植物化石139点を展示
- ・小牧勇藏氏から寄贈された三葉虫類, 腕足類,
ウミユリ類等221点を展示

《恐竜化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された北米ユタ州産の恐竜
化石アロサウルスとカンプトサウルス, 八島太
郎画伯の背景画とともに展示

《北米産化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された三葉虫類, ウミユリ,
アンモナイト, 腕足類, 魚類, カメ類, 鳥の足
跡など430点余りを展示

イ 企画展示等

鹿児島を中心とした自然に関して、博物館のこれまでの収蔵資料や調査研究の成果、児童生徒の自然に関する作品や研究記録等を活用して、時機を得た内容に基づいて展示を行う。

テーマ	開催期間	内 容
変な標本	12/19(土) ～ 5/5(水)	県立博物館には、13万点を超える標本が保管されています。収蔵庫にある標本の中から、「何これ!」と驚く珍しい標本や奇妙な標本を展示して、紹介します。
写真展 「奄美・沖縄の 希少な生き物」	5/8(土) ～ 6/20(日)	世界自然遺産登録が期待される奄美と沖縄。平城達哉氏が撮影した、国指定特別天然記念物アマミノクロウサギをはじめ、希少な動植物の生態写真を展示します。
チャレンジ 理科研究	6/26(土) ～ 8/29(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは? 令和2年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。
くんくんかずんでん ～におい凶鑑～	8/1(日) ～ 9/12(日)	においには、悪臭や刺激臭、心地よい香りなど様々なものがありますが、動物や植物もこのにおいの力を利用し、生活しています。においの果たす役割やふしぎを紹介します。
理科に関する 研究記録	9/26(日) ～ 10/9(土)	令和3年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。
キケンないきもの	10/9(土) ～ 11/28(日)	危険な生物は恐ろしい存在のように感じますが、本当は生きていくために爪や牙、毒を使っているだけに過ぎません。一生懸命に生きる危険な生物たちの不思議で魅力的な生態を紹介します。
石の魅力	12/25(土) ～ 2/27(日)	地球の営みによって作り出される岩石や鉱物。どんな種類があり、どのようにしてできたのか。私たちと深い関わりのある岩石や鉱物の魅力を紹介します。
トカラの歩き方	3/26(土) ～ 6/5(日)	有人無人を合わせた、トカラ列島の島々の自然や文化を、島ごとに紹介します。

ウ 移動展示 学ぼう郷土の自然「博物館がやってきた!」実施事業

鹿児島および地域の自然や環境について理解を深めるために展示活動や自然調査、観察会などの支援を博物館が地域を会場として連携して行う。地域の自然遺産や環境を地域住民と館員が共に調査する自然体験活動等を行い、その成果や博物館の所蔵する自然資料、児童生徒の理科作品等を展示することにより、地域の人々の郷土の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習の時間等への支援を行う。

〈開催地〉

第1回 11月4日(木)～11月7日(日) 甕島(薩摩川内市)

第2回 12月14日(火)～12月16日(木) 武岡台養護学校

〈事業内容〉

(ア) 展示活動

- ・郷土の自然パネル・実物展示(実施地域関係)
- ・県立博物館の所有する植物、動物、化石・鉱物等の標本、パネル等の展示
「鹿児島と世界の昆虫」「鹿児島天然記念物」「日本とフィリピンの貝」「化石」等
- ・県内児童生徒の理科優秀作品の展示

(イ) 自然体験活動

- ・楽しい実験 ・星空観察会

(4) 教育普及活動

ア 博物館科学教室

- ・毎月原則第1・3日曜日、夏休み期間などに実施される。
- ・事前に電話での申し込みが必要。原則として小学生以下は保護者同伴。

期 日	テ ー マ	定 員	時 間	場 所	費用
4月4日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	10:00~12:00	青少年研修センター	50円
4月11日(日)	城山で春の虫を探そう	30人	10:00~12:00	鹿児島市城山	50円
5月9日(日)	街かど化石探検隊!	20人	10:00~12:00	博物館周辺	50円
5月30日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	10:00~12:00	サポーランドパーク始良	50円
6月20日(日)	自由研究をはじめよう!	各30人	10:00~12:00 14:00~16:00	別館4階	-
7月10日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	19:00~21:00	鹿児島市寺山	50円
7月11日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	20人	10:00~12:00	青少年研修センター	50円
7月11日(日)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	10:00~16:00	青少年研修センター	50円
7月17日(土)	自由研究の進め方	各30人	10:00~12:00 14:00~16:00	別館(宝山ホール4階)	-
7月17日(土)	セミの羽化を見よう	40人	20:00~21:00	博物館周辺	50円
7月18日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	10:00~16:00	青少年研修センター	50円
7月23日(金)	セミの羽化を見よう	100人	20:00~21:00	鹿児島大学郡元	50円
7月24日(土)	セミの羽化を見よう	40人	20:00~21:00	博物館周辺	50円
7月30日(金)	セミの羽化を見よう	40人	20:00~21:00	博物館周辺	50円
8月1日(日)	魚とり名人になろう	30人	10:00~12:00	鹿児島市犬迫川	50円
8月28日(土)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石)	予約制	10:00~16:00	かごしま県民交流センター	-
8月29日(日)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石・貝)	〃	10:00~16:00	かごしま県民交流センター	-
9月12日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	100円
9月26日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	9:00~12:00	金峰山	50円
10月3日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	14:00~16:00	博物館本館	-
10月17日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	-
11月7日(日)	アサギマダラマーキングと秋の虫さがし	40人	10:00~12:00	開聞岳	50円
11月28日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	200円
12月5日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	300円
12月18日(土)	クリスマスキッズ投影	各80人	12:40~13:10	別館(宝山ホール4階)	プラネ料金
12月19日(日)	クリスマスキッズ投影	各80人	12:40~13:10	別館(宝山ホール4階)	プラネ料金
1月9日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	14:00~16:00	博物館本館	-
1月16日(日)	磨いて作る宝の石	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	50円
2月6日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	100円
2月13日(日)	煮干しの解剖	24人	14:00~16:00	本館3階学習情報室	-
3月6日(日)	化石があるかな?	30人	14:00~16:00	本館3階研修室	-
3月20日(日)	城山で春の植物を探そう	30人	10:00~12:00	鹿児島市城山	50円

イ 楽しい実験

- ・誰もが楽しく参加できる簡単な実験を行う。
- ・毎週土・日曜日に1日3回(11:15~, 14:45~, 15:45~)約20分間

開催月	テ ー マ	開催月	テ ー マ
4月	シロアリとあそぼう	10月	スズメバチをさわろう
5月	迷路に挑戦ダンゴムシ	11月	空気砲での的をたおそう
6月	とべ!ユビコプター	12月	まわれ, 独楽・こま・コマ
7月	カプトムシの力だめし	1月	ジュズダマでかざりをつくろう
8月	星砂をさがそう	2月	スライムを作ろう
9月	飛ぶタネの模型をつくろう	3月	砂鉄であそぼう

ウ 博物館天文教室

- ・プラネタリウム投影と「天体解説」「天文工作」などを行う。
- ・宝山ホール（県文化センター）4階プラネタリウム室
- ・原則第2・4日曜日（10：30～11：00，14：30～15：00）

期 日	内 容
4月11日， 4月25日	スペクトルスコープを作ろう
5月 9日， 5月23日	光る星座かざりを作ろう
6月13日， 6月27日	風船おり紙でわく星を作ろう
7月11日， 7月25日	わっか飛行機を飛ばそう
8月 8日， 8月22日	パラシュートでふんわり降ろそう
9月12日， 9月26日	カルマンうず列しおりを作ろう
10月10日， 10月24日	日時計を作ろう
11月 7日， 11月21日	手作り星座早見を作ろう
12月12日， 12月26日	とべとべたこ
1月 9日， 1月23日	飛び出す星座カードを作ろう
2月13日， 2月27日	静電気クラゲを作ろう
3月13日， 3月27日	光ファイバーで星座を作ろう

エ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門」

学校や地域で、子どもたちが自然と触れ合ったり自然に親しんだりする活動を支援する先生方に、実習等をとおして自然観察の知識や技能を高め、観察等の指導力向上を図る。

- ・期 日 8月5日（木）～6日（金） 2日間
- ・場 所 かごしま県民交流センター，霧島とその周辺
- ・対象及び募集人員
教職員，社会教育施設等職員：24人
- ・講座内容
授業に生かせる昆虫教材及び技法，水生動物の飼育・観察，プラネタリウム及びデジタルコンテンツ（天文分野）の活用，霧島周辺の地形・地質と植生の観察（野外活動）など

オ パワーアップ研修「自然観察講座」（10年経験者研修）

児童・生徒が知的好奇心や探究心をもって自然に親しみ，科学的な見方や考え方を養うことができるようにするために，自然観察の基本的な技術とその指導法を身につけた指導者の育成を図る。

- ・期 日 自然観察講座A 7月28日（水）
自然観察講座B 8月4日（水）
- ・場 所 鹿児島市教育総合センター及び城山など
- ・対 象 自然観察講座A：小学校・特別支援学校教職員（10人）
自然観察講座B：中学校・高等学校教職員（10人）
- ・内 容 身近な自然を活用しながら，フィールドワーク等の実習を通して，理科や総合的な学習の時間等で活用できる植物，動物，地質，天文等の観察調査の方法及び自然観察の指導法を学ぶ。

カ フィールドワーカー養成講座

博物館の重要な活動の一つである資料収集及び調査研究を博物館学芸主事とともに継続的に行うことにより，植物，動物，昆虫，地質，天文の各分野における専門的な知識や技能を身につけたスペシャリストを養成し，博物館と学校及び地域とのネットワーク作りを推進する。

- ・期 間 4月24日（土）～
- ・会 場 県内各地
- ・対 象 小・中学校及び高等学校等の職員，各分野10人程度
- ・内 容 各分野で設定

キ 標本資料等の貸出し

学校等への標本、写真、教材キット「ディスカバリーBOX」等の貸出しを行う。

ク 教育支援活動（教育機関、市町村教育委員会、学校等）

学校および社会教育機関等が実施する教育活動において、博物館が持つ機能を活用して、自然科学に関する最新情報の提供や児童・生徒・教職員等への講話・研修を行い、自然に親しみ、自然への興味関心を持たせることを目指す。

- (ア) 自然紹介授業・総合的な学習の時間の支援
- (イ) 職場体験学習・インターンシップの受け入れ
- (ウ) 学校・児童クラブ等での出前科学教室の実施
- (エ) 公民館や市町村教育委員会が実施する各種講座・星空観察会・標本名付会等への講師派遣

ケ 広報活動の推進

「月行事案内」「鹿博だより」「夢とロマンの星空散歩」「鹿児島の自然だより」を発行する。

コ 博物館学習情報室の活用

生涯学習の場として学習情報室を開設し、自然科学に関する情報を提供する。また、動植物および岩石の名付け、飼育・栽培方法など自然科学に関する諸質問に答えるとともに自然観察・研究の助言等を行う。

サ ボランティア支援活動

(ア) 中・高校生ボランティアの会

中学生・高校生が博物館資料の整理や展示活動、教育普及活動等の博物館の活動に携わることにより郷土の豊かな自然への理解を深めるとともに、相互に触れ合いながら社会貢献を実践することで、社会の一員としての自覚を深める。

- ・活動日 博物館秋まつり：10月10日（日）
歳末感謝祭：12月12日（日）
定例会：8月7日（土）、9月18日（土）、3月5日（土）
随時活動：会員の都合のよい日、及び博物館が特に要請する日
- ・対象 鹿児島県内に在住する中学生・高校生
- ・活動内容 教育普及活動の補助、博物館まつりや博物館秋まつりの補助や運営、資料の整理・標本作製及びその収蔵に係わる業務等

(イ) 博物館ボランティアの会

ボランティアの会会員が資料整理活動や教育普及活動等の博物館活動に携わることにより博物館の機能が最大限に発揮できるよう協力するとともに、自然観察会等を通じて研修を行うなど自然科学への興味関心の高揚を図る。

シ 博物館まつり

博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを実施し、自然科学の楽しさを体験することをおして、博物館の活動をより多くの県民に広く知っていただく機会とする。

- ・期日 10月10日（日）
- ・会場 博物館本館、別館など
- ・内容 科学教室、天文教室、楽しい実験、ふれあいコーナー等

7 令和3年度 年間行事予定表

日曜	4月行事	日曜	5月行事	日曜	6月行事	日曜	7月行事
1 木	* 特別整理休館日 新任式 辞令交付式 全職員会議	1 土	楽しい実験	1 火		1 木	
2 金		2 日	楽しい実験	2 水		2 金	
3 土	楽しい実験	3 月	(祝)憲法記念日 楽しい実験	3 木		3 土	垂水市親子標本づくり講習会(昆虫)
4 日	楽しい実験 科学教室 「春の植物観察と植物採集」	4 火	(祝)みどりの日 楽しい実験	4 金		4 日	楽しい実験
5 月	休館日	5 水	(祝)こどもの日 楽しい実験 企画展「変な標本」終了 青少研GOGO若葉フェスタ	5 土		5 月	休館日
6 火		6 木	休館日	6 日		6 火	*
7 水		7 金		7 月	休館日	7 水	
8 木		8 土	写真展「奄美・沖縄」開始 〔第2土曜〕	8 火	* 特別整理休館日	8 木	
9 金		9 日	天文教室 科学教室「化石探検隊」	9 水	プラネ夏編開始	9 金	
10 土	楽しい実験 〔第2土曜〕	10 月	休館日	10 木		10 土	科学教室「灯火に集まる虫」 〔第2土曜〕
11 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「春の虫を探そう」	11 火	* 職場体験(吉田南中)～ 5/13	11 金		11 日	天文教室 科学教室「標本作り(昆虫)(岩石)」
12 月	休館日 出先機関の長及び 教育機関の長等会議	12 水	職場体験(伊敷台中)～5/14	12 土	〔第2土曜〕	12 月	休館日
13 火	* 第1回指導主事等会議 ～4/15	13 木		13 日	天文教室	13 火	
14 水	出先機関及び教育機関の総 務課長等会議	14 金	人権教育指導者育成研修会	14 月	休館日	14 水	〔県民の日：プラネ無料〕
15 木		15 土		15 火		15 木	
16 金		16 日		16 水		16 金	
17 土	楽しい実験	17 月	休館日	17 木		17 土	楽しい実験 科学教室「自由研究」 「セミの羽化」
18 日	楽しい実験	18 火	国際博物館の日 職場体験 (東谷山中・坂元中)～5/20	18 金		18 日	楽しい実験 科学教室「標本作り(植物)」
19 月	休館日	19 水		19 土		19 月	休館日
20 火		20 木	九博協理事会・総会・現地研 修～5/21	20 日	科学教室「自由研究をはじめよ う」 写真展「奄美・沖縄」終了	20 火	*
21 水		21 金		21 月	休館日	21 水	
22 木		22 土	谷山北公民館講座「昆虫と 植物」	22 火	*	22 木	(祝)海の日
23 金		23 日	天文教室	23 水		23 金	(祝)スポーツの日 科学教室「セミの羽化」
24 土	楽しい実験 FW講座開講	24 月	休館日	24 木		24 土	科学教室「セミの羽化」 科学の祭典～7/25
25 日	楽しい実験 天文教室	25 火	* 整理点検日 職場体験(緑丘中)～5/26	25 金		25 日	天文教室
26 月	休館日	26 水		26 土	企画展「理科研究」開始	26 月	休館日
27 火	* 整理点検日	27 木		27 日	天文教室	27 火	
28 水	第1回桜島・錦江湾ジオパーク 推進協議会	28 金	県博協理事会・総会	28 月	休館日	28 水	パワーアップ研修(小・特) 国分図書館昆虫講座
29 木	(祝)昭和の日	29 土		29 火	整理点検日	29 木	
30 金		30 日	科学教室「じゃぶじゃぶ池」 プラネ春編終了	30 水		30 金	科学教室「セミの羽化」
／		31 月	休館日	／		31 土	楽しい実験 谷山北公民館 講座「セミの羽化」
楽しい実験(シロアリとあそぼう) 天文教室(スペクトルスコープ)		楽しい実験(迷路に挑戦ダンゴムシ) 天文教室(光る星座かざり)		楽しい実験(とべ!ユビコプター) 天文教室(わく星の風船折り紙)		楽しい実験(カブトムシの力だめし) 天文教室(わか飛行機)	

日曜	8月行事	日曜	9月行事	日曜	10月行事	日曜	11月行事
1日	楽しい実験 企画展「におい」開始 科学教室「魚とり名人」	1水		1金		1月	休館日 文化財保護強調週間～11/7 県民週間～11/7
2月	休館日	2木		2土	楽しい実験	2火	
3火	*	3金	博物館実習終了	3日	楽しい実験 科学教室「バックヤード」	3水	(祝)文化の日
4水	パワーアップ研修(中・高)	4土	楽しい実験	4月	休館日	4木	移動博(甌島)～11/7
5木	教養講座～8/6	5日	楽しい実験 プラネ夏編終了	5火		5金	
6金		6月	休館日	6水		6土	楽しい実験
7土	楽しい実験 伊敷公民館講座(川の生物) 中高生ボランティア定例会	7火	特別整理休館日 館内燻蒸 プラネタリウム点検～9/8	7木		7日	楽しい実験 天文教室 科学教室「アサギマダラ」
8日	(祝)山の日 楽しい実験 天文教室	8水		8金		8月	休館日
9月	(祝)振替休日 谷山北公民館講座「川の生物」	9木		9土	楽しい実験 企画展「キケン」開始 企画展「理科研究記録」終了(第2土曜)	9火	*
10火	臨時開館(本館のみ)	10金		10日	楽しい実験 天文教室 博物館秋まつり	10水	
11水		11土	楽しい実験 (第2土曜)	11月	休館日	11木	
12木		12日	楽しい実験 天文教室 企画展「におい」終了 科学教室「化石レプリカ」	12火	* 特別整理休館日	12金	
13金		13月	休館日	13水		13土	楽しい実験 (第2土曜)
14土	楽しい実験	14火	*	14木		14日	楽しい実験
15日	楽しい実験	15水	プラネ秋編開始	15金		15月	休館日
16月	休館日	16木		16土	楽しい実験 谷山北公民館講座「岩石」	16火	
17火	* 九州地区人権・同和教育夏期講座～8/18	17金		17日	楽しい実験 科学教室「ハチの巣」	17水	
18水		18土	楽しい実験 中高生ボランティア定例会	18月	休館日	18木	
19木		19日	楽しい実験	19火		19金	谷山北公民館講座「月食」
20金		20月	(祝)敬老の日	20水		20土	楽しい実験
21土	楽しい実験	21火	休館日	21木		21日	楽しい実験 天文教室
22日	楽しい実験 天文教室	22水	整理点検日	22金		22月	休館日
23月	休館日	23木	(祝)秋分の日	23土	楽しい実験	23火	(祝)勤労感謝の日
24火	整理点検日	24金		24日	楽しい実験 天文教室	24水	* 整理点検日
25水		25土	楽しい実験 谷山北公民館講座「植物」	25月	休館日	25木	
26木	博物館実習～9/3	26日	楽しい実験 天文教室 科学教室「秋の植物採集」 企画展「理科研究記録」開始	26火	* 整理点検日	26金	
27金		27月	休館日	27水		27土	楽しい実験
28土	楽しい実験 科学教室「標本名付け」～8/29	28火	*	28木		28日	楽しい実験 科学教室「クリスマスツリー」 企画展「キケン」終了 プラネ秋編終了
29日	楽しい実験 企画展「理科研究」終了	29水		29金		29月	休館日
30月	休館日	30木		30土	楽しい実験 縄文の森星空観望会	30火	
31火	*	/		31日	楽しい実験	/	
楽しい実験(星砂をさがそう) 天文教室(パラシュート)		楽しい実験(飛ぶタネの模型をつくろう) 天文教室(カルマンうず列しおり)		楽しい実験(スズメバチをさわろう) 天文教室(日時計)		楽しい実験(空気砲で的をたおそう) 天文教室(星座早見)	

日曜	12月行事	日曜	1月行事	日曜	2月行事	日曜	3月行事
1 水		1 土	(祝)元日 年始休館	1 火	*	1 火	*
2 木		2 日	臨時開館(本館のみ) 楽しい実験	2 水		2 水	プラネ春編開始
3 金		3 月	臨時開館(本館のみ)	3 木		3 木	
4 土	楽しい実験	4 火	* 仕事始め	4 金		4 金	
5 日	楽しい実験 科学教室「クリスマスリース」	5 水		5 土	楽しい実験 博友会	5 土	楽しい実験 中高生ボランティア定例会
6 月	休館日	6 木		6 日	楽しい実験 科学教室「紫キャベツ」	6 日	楽しい実験 科学教室「化石」
7 火	* 特別整理休館日	7 金		7 月	休館日	7 月	休館日
8 水	プラネ冬編開始	8 土	楽しい実験 [第2土曜]	8 火	特別整理休館日	8 火	
9 木		9 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「バックヤード」	9 水		9 水	
10 金		10 月	(祝)成人の日	10 木		10 木	
11 土	楽しい実験 [第2土曜]	11 火	休館日	11 金	(祝)建国記念の日	11 金	
12 日	楽しい実験 天文教室 歳末感謝祭	12 水		12 土	楽しい実験 [第2土曜]	12 土	楽しい実験 [第2土曜]
13 月	休館日	13 木		13 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「煮干しの解剖」	13 日	楽しい実験 天文教室
14 火	移動博(武岡台養護)～ 12/16	14 金		14 月	休館日	14 月	休館日
15 水		15 土	楽しい実験	15 火	* プラネタリウム点検～ 2/16	15 火	*
16 木		16 日	楽しい実験 科学教室「磨 いて作る宝の石」	16 水		16 水	
17 金		17 月	休館日	17 木		17 木	
18 土	楽しい実験 科学教室「クリ スマスキッズ投影」	18 火	*	18 金		18 金	
19 日	楽しい実験 科学教室「クリ スマスキッズ投影」	19 水		19 土	楽しい実験 FW講座報告 会	19 土	楽しい実験 企画展「トカラ」開始
20 月	休館日	20 木		20 日	楽しい実験 企画展「石」終 了 プラネ冬編終了	20 日	楽しい実験 科学教室「城 山で春の植物を探そう」
21 火	*	21 金		21 月	休館日	21 月	(祝)春分の日
22 水		22 土	楽しい実験	22 火	整理点検日	22 火	休館日
23 木		23 日	楽しい実験 天文教室	23 水	(祝)天皇誕生日	23 水	整理点検日
24 金		24 月	休館日	24 木	部落解放第32回鹿児島県研 究集会	24 木	
25 土	楽しい実験 企画展「石」開始	25 火	整理点検日	25 金		25 金	
26 日	楽しい実験 天文教室	26 水	文化財防火デー	26 土	楽しい実験	26 土	楽しい実験
27 月	休館日	27 木		27 日	楽しい実験 天文教室	27 日	楽しい実験 天文教室
28 火	仕事納め	28 金		28 月	休館日	28 月	休館日
29 水	年末休館	29 土	楽しい実験			29 火	*
30 木	年末休館	30 日	楽しい実験	/		30 水	
31 金	年末休館	31 月	休館日	/		31 木	
楽しい実験(まわれ、独楽・こま・コマ) 天文教室(とべとべ!たこ)		楽しい実験(ジュズダムでかざりをつくろう) 天文教室(飛び出す星座カード)		楽しい実験(スライムを作ろう) 天文教室(静電気クラゲ)		楽しい実験(砂鉄であそぼう) 天文教室(光ファイバー)	

8 令和2年度 主要事業等の経緯

(1) 活動経緯

月	日	活動内容	定例の教育普及活動	
			活動名	実施日
4	25	プラネタリウム春編投影【中止】 企画展「ひよっこりエイリアン」(6/14まで) フィールドワーカー養成講座(第1回)	科学教室 天文教室 楽しい実験	5 中止 中止
5	17	博物館まつり【中止】	科学教室 天文教室 楽しい実験	中止 中止 中止
6	5 30	プラネタリウム夏編投影(9/2まで) 企画展「チャレンジ理科研究」(8/30まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	中止 14,28 6,7,13,14,20,21,27,28
7	9 14 29	移動博物館(鹿児島聾学校) 企画展「かごしまタイムトラベル～化石展～」(9/6まで) パワーアップ研修A(博物館・城山)	科学教室 天文教室 楽しい実験	12,18,25 12,26 4,5,11,12,18,19,25,26
8	5 6 8	パワーアップ研修B(博物館・城山) 博物館教養講座(博物館・霧島:8/7まで) フィールドワーカー養成講座共通研修(霧島)	科学教室 天文教室 楽しい実験	2 9,23 1,2,8,9,15,16,22,23,29,30
9	8 12 26	館内燻蒸 プラネタリウム秋編投影(11/29まで) 企画展「理科に関する研究記録」【中止】	科学教室 天文教室 楽しい実験	13,27 13,27 5,12,13,19,20,26,27
10	3 11	企画展「山の達人」(11/29まで) 博物館秋まつり【中止】	科学教室 天文教室 楽しい実験	18 4,25 3,4,10,11,17,18,24,25,31
11	5 26	九博協研修会(11/6まで) 移動博物館(喜界町:11/29まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	15,29 8,22 1,7,8,14,15,21,22,28,29
12	9 13 13 19	プラネタリウム冬編投影(2/23まで) 入館者500万人達成記念セレモニー 歳末感謝祭 企画展「変な標本」(5/5まで)	科学教室 天文教室 楽しい実験	6,19,20 13,27 5,6,12,13,19,20,26,27
1			科学教室 天文教室 楽しい実験	10,17 10,24 2,3,9,10,16,17,23,24,30,31
2	20	フィールドワーカー養成講座報告会【中止】	科学教室 天文教室 楽しい実験	7,24 14,28 6,7,13,14,20,21,27,28
3	16 20	博物館協議会(書面による開催) 研究報告第40号発行 鹿博だより102号発行	科学教室 天文教室 楽しい実験	21,28 14,28 6,7,13,14,20,21,27,28

※中止は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

(2) 企画展等

40,295人

テーマ	期間	主な内容	観覧者数
ひよっこりエイリアン	3/21(土) 6/14(日)	普段あまり気にかけない石、「何これ」と二度見してしまう形やもようの石、「どうして」と確かめたい石、「そうなんだ」と人に話したくなるような石など、かがやく石の世界にあなたを誘います。	3,738人 [69.2]
チャレンジ理科研究	6/30(火) 8/30(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？令和元年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。	2,514人 [47.4]
かごしまタイムトラベル ～化石展～	7/18(土) 9/6(日)	鹿児島県では恐竜や首長竜、ゾウなど、いろいろな化石が見つかっています。化石は珍しいというだけではなく、遠い昔の環境や出来事を教えてくれます。化石を見ながら、大昔の鹿児島を想像してみましょう。	8,537人 [198.5]
理科に関する研究記録	9/26(土) 10/9(金)	令和元年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。	※中止
山の達人	10/3(土) 11/29(日)	鹿児島には、日本百名山に選ばれている霧島山、開聞岳、宮之浦岳をはじめ、多くの魅力的な山々がたくさんあります。それぞれの山の見所や、様々な山の楽しみ方を紹介します。	10,346人 [220.1]
変な標本	12/19(土) 5/5(日)	県立博物館には、13万点を超える標本が保管されています。収蔵庫にある標本の中から、「何これ！」と驚く珍しい標本や奇妙な標本を展示して、紹介します。	15,160人 ～3/31まで [189.5]

[] 内は1日平均の観覧者数

※中止は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

(3) 資料収集・保管活動

- ・屋久島、喜界島、下甕島、奄美大島、県本土
- ・登録資料数 927点 (植物 540点, 昆虫 368点, 動物 12点, 地学 7点)

(4) 調査研究

ア 県立博物館研究報告第40号 (9編)

- ・種子島における水生昆虫の記録 (2020)
- ・鹿児島県阿久根市脇本地域から産出したオオバタグルミ化石 *Juglans cinerea* (Juglandaceae)
- ・鹿児島県佐多岬に分布する上部四万十層群大泊礫岩層から二枚貝化石 *Glycymeris japonica* の発見とその意義
- ・薩摩川内市樋脇町藤本周辺の植物 (第2報)
- ・種子島湊川のマングローブ林について
- ・下甕島のお花畑・風衝草原の植生について
- ・シマゴマ *Luscinia sibilans* の鹿児島県本土初記録
- ・来館者のニーズに応えるプラネタリウム番組や展示の工夫
- ・博物館における中学生・高校生のボランティア活動

イ 博物館整備振興に関わる先進博物館視察

実施せず (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

(5) 教育普及活動

ア 博物館科学教室(原則毎月第1・3日曜日) 年間21回実施

(453人)

期 日	テ ー マ	定 員	場 所	参加者数
4月5日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	青少年研修センター	15
4月19日(日)	城山で春を探そう(昆虫)	30人	鹿児島市城山	中止
5月10日(日)	街かど化石探検隊!	30人	博物館周辺	中止
5月17日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	中止
5月31日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	サボランドパーク始良	中止
6月14日(日)	自由研究をはじめよう!	各30人	本館3階研修室	中止
6月21日(日)	博物館バックヤードツアー	各10人	博物館本館	中止
7月5日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	中止
7月11日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	鹿児島市寺山	中止
7月12日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	各30人	本館3階研修室	32
7月12日(日)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	青少年研修センター	38
7月18日(土)	自由研究の進め方	各30人	別館(宝山ホール4階)	3
7月18日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	42
7月24日(金)	セミの羽化を見よう	100人	鹿児島大学郡元	中止
7月25日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	30
8月2日(日)	魚とり名人になろう	30人	鹿児島市犬迫川	31
8月22日(土)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石)	予約制	本館3階研修室	中止
8月23日(日)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石・貝)	"	本館3階研修室	中止
9月13日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	18
9月27日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	金 峰 山	20
10月4日(日)	博物館バックヤードツアー	各10人	博物館本館	中止
10月18日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30人	本館3階研修室	20
11月15日(日)	アギ・マダラ・キノコと秋の虫さがし	40人	開 聞 岳	35
11月29日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	本館3階研修室	22
12月6日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	本館3階研修室	31
12月19日(土)	クリスマスキッズ投影	各80人	別館(宝山ホール4階)	(プラネ観覧者に計数)
12月20日(日)	クリスマスキッズ投影	各80人	別館(宝山ホール4階)	
1月10日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	8
1月17日(日)	磨いて作る宝の石	30人	本館3階研修室	14
2月7日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	本館3階研修室	30
2月14日(日)	煮干しの解剖	24人	本館3階学習情報室	13
3月21日(日)	城山で春の植物を探そう	30人	鹿児島市城山	29
3月28日(日)	化石があるかな?	30人	本館3階研修室	22

※中止は新型コロナウイルス感染症拡大防止, または天候不良のため

イ 楽しい実験（毎月土・日曜日，1日3回） 年間101日実施

(7,134人)

月	テーマ	実験の内容	参加者数
4	シロアリとあそぼう	ボールペンで書いた線の上をシロアリが上手に歩きます。どうして迷わずに歩けるのか遊びながら考えます。	中止
5	竹笛に挑戦	メダケを利用して，竹笛作りに挑戦します。太さや長さによって音がどう変わるか考えてみます。	中止
6	迷路に挑戦ダンゴムシ	ダンゴムシが迷路に挑戦します。遊びながらダンゴムシの不思議な行動について考えます。	337
7	カブトムシの力だめし	カブトムシをじっくり観察したり，木片を引かせたりして，カブトムシの力を試します。	661
8	星砂をさがそう	与論島百合ヶ浜の浜砂から星や太陽のような形をした「星砂」を探し出して，星砂の正体を調べます。	671
9	スズメバチをさわろう	野山で出会うと怖いスズメバチ，実験室の中で標本をさわってみませんか？羽のつくりや体に生えた毛など新発見があります。	252
10	空気砲で的をたおそう	ペットボトルで作った空気砲で，的をたおそう！どれだけの的をたおせるかな？	466
11	とべ！ユビコプター	ペットボトルなどの身近なプラスチック材料を使って，よく飛ぶユビコプターを作って飛ばします。	2,245
12	まわれ，独楽・こま・コマ	ペットボトルを使って作るキャップゴマとボトムゴマ。回ると色が変わって見える不思議なコマを作ってみよう。	932
1	ジュズダマでかざりをつくろう	川や田んぼの端に生えるジュズダマを使ってアクセサリなどのかざりを作ります。	516
2	スライムを作ろう	ホウ砂と洗濯のりを使ってスライムを作ります。ふしぎな手触りを感じてみよう。	622
3	砂鉄であそぼう	砂に混じった砂鉄をつり上げて砂鉄を集めよう。集めた砂鉄を磁石を使ってあそんでみよう。	432

※7月と11月実施分には移動博物館の参加者を含む。中止は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

ウ 天文教室（第2・4日曜日，1日2回） 年間20回実施

(365人)

期 日	テーマ	参加者数
4月12日，26日	スペクトルスコープを作ろう	中止
5月10日，24日	光る春の星座かざりを作ろう	中止
5月17日（博物館まつり）	スペースプレーン	中止
6月14日，28日	風船おり紙でわく星を作ろう	17
7月12日，26日	紙ジャイロを飛ばそう	31
8月9日，23日	日光で写真をパチリ	76
9月13日，27日	綿棒ロケット発射	36
10月4日，25日	日時計を作ろう	27
11月8日，22日	手作り星座早見を作ろう	26
12月13日，27日	とべとべ！たこ	48
1月10日，24日	飛び出す星座カードを作ろう	21
2月14日，28日	パラシュートでふんわり降ろそう	29
3月14日，28日	光ファイバーで星座を作ろう	54

※中止は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

エ 博物館教養講座（初任者課題研修を含む 8/6, 7：県立博物館，霧島山とその周辺）

- ・テーマ「楽しい自然観察入門」（参加者計 37人）
- ・自然観察の仕方，地域の自然を生かした指導方法の研修など

オ パワーアップ研修（自然観察実践講座：県立博物館）

- ・県学校教育課主催のパワーアップ研修会に本講座を開設
- ・10年経験者の希望選択により参加
- ・7月29日・8月5日実施（計32人）
- ・自然観察のしかた，地域の自然を生かした指導方法の研修など

カ フィールドワーカー養成講座

（受講者計29人） 延べ 25回， 119人

- ・計画的・継続的な調査研究およびその教材化
- ・各分野における専門的かつ授業に生かせる知識や技能の習得
- ・博物館と学校および地域のネットワーク作り

キ 資料等の貸し出し

- ・各種標本，桜島大正大噴火記録写真，児童・生徒の研究記録，標本作品，自然科学教材キットなど

ク 移動博物館推進事業「博物館がやってきた」

参加者合計 3,864 人

第1回：鹿児島聾学校 (7/9) 361 人

第2回：喜界町 (11/26～11/29) 3,503 人

展 示 内 容：鹿児島と世界の昆虫，鹿児島の天然記念物，児童・生徒の理科作品

さわってみよう（化石），郷土の自然

楽しい実験：「とほうもなく冷たい世界」，「キャップゴマ作り」などの工作や体験活動

野 外 活 動：自然観察会，星空観察会

郷土の自然紹介授業：植物，地質，動物，昆虫，天文の5分野



フィールドワーカー養成講座



楽しい実験

令和2年度 教育支援活動

	件数	人数	内 容
未 就 学	0	0	
小 学 校	3	203	ミュージアムトーク, 出前講座, 理科・総合授業支援
中 学 校	1	6	職場体験
高 校	2	64	職場体験, ミュージアムトーク
大 学	9	187	博物館見学実習, ミュージアムトーク, インターンシップ など
教 員	35	232	フィールドワーカー養成講座, パワーアップ研修 など
行 政	7	310	講師派遣, イベント支援 など
一般NPO	5	907	講演会, 研修会, 出張展示 など
博物館事業	11	286	ミュージアムトーク, 博物館実習, 観察会 など
計	73	2,195	

教育支援活動	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	計
	77	347	78	147	1,546	2,195

ボランティア支援活動	中学生	高校生	一般	計
中・高生ボランティア	8	107		115
一般ボランティア		1	16	17
ボランティア活動合計	8	108	16	132

令和2年度 レファレンス集計

月	質問者数					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	
4月		3			21	24
5月	2	2		1	29	34
6月	1	3	1	1	53	59
7月	1	4	4		47	56
8月	1	26	7	4	79	117
9月		7			24	31
10月		1			37	38
11月		1		2	27	30
12月	2				25	27
1月		1			17	18
2月	2	2			14	18
3月					19	19
合 計	9	50	12	8	392	471

(6) 博物館利用状況

ア 各館（室）別利用状況

(67,445人)

	本館	プラネタリウム	恐竜・化石	移動博	教育普及	2年度	元年度	30年度
4月	681		67		15	763	9,391	6,134
5月	1,027		161		56	1,244	22,856	27,836
6月	1,915	262	456		461	3,094	7,800	9,492
7月	2,930	291	911	233	1,082	5,447	14,960	19,653
8月	5,967	779	1,652		907	9,305	16,809	28,805
9月	2,871	331	750		481	4,433	7,489	12,544
10月	4,957	573	1,181		730	7,441	13,751	13,339
11月	5,468	408	1,092	1,563	3,211	11,742	13,004	10,701
12月	2,734	326	709		1,160	4,929	7,895	7,695
1月	4,735	264	599		602	6,200	9,361	7,903
2月	4,516	204	669		742	6,131	7,913	7,073
3月	4,625	410	998		683	6,716	5,320	7,093
合計	42,426	3,848	9,245	1,796	10,130	67,445	136,549	158,268

イ 年代別利用状況

(67,445人)

	未就学児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
4月	77	105	19	14	548	763
5月	212	185	23	17	807	1,244
6月	713	567	33	76	1,705	3,094
7月	1,057	1,174	98	123	2,995	5,447
8月	1,617	2,475	291	254	4,668	9,305
9月	766	1,048	275	128	2,216	4,433
10月	725	3,634	89	121	2,872	7,441
11月	1,400	4,282	994	228	4,838	11,742
12月	672	1,208	147	250	2,652	4,929
1月	1,068	1,062	137	154	3,779	6,200
2月	1,329	1,097	321	87	3,297	6,131
3月	988	1,224	792	554	3,158	6,716
合計	10,624	18,061	3,219	2,006	33,535	67,445

ウ 館利用者の内訳

(67,445人)

	個人	団体	県内	県外	計
実数	52,190	15,255	62,030	5,415	67,445
割合%	77%	23%	92%	8%	

9 博物館利用の案内

(1) 入館の手順

ア 開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

イ 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
- ・整理点検日等
4/1（木）、4/27（火）、5/25（火）、6/8（火）、6/29（火）、8/24（火）、9/7（火）、9/22（水）
10/12（火）、10/26（火）、11/24（水）、12/7（火）、1/25（火）、2/8（火）、2/22（火）
3/23（水）
- ・年末年始 12/29（水）、12/30（木）、12/31（金）、1/1（土）

ウ プラネタリウム

小学生以上は有料です。入場券を購入してお入りください。団体料金は30人以上の場合です。

＜観覧料の減額について＞

教育課程に基づく学習活動として利用する県内の小・中学校の児童・生徒と引率者は、使用料減免申請書を提出することにより、団体料金となります。

＜観覧料の免除について＞ 次の方は観覧料が免除されます。

- ・土曜日に限り小・中・高校生は、原則無料（教育課程に基づく学習活動を除く）
- ・身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示があった方と、その介護者1名
- ・令和3年4月1日～令和4年3月31日の期間、県内に居住する70歳以上の方で、年齢・住所を確認できる書類の提示があった場合
- ・令和3年4月1日～令和4年3月31日の期間の土日、祝日に限り、県内に居住する18歳以下の小・中・高校生等で年齢・住所を確認できる場合

区 分	観 覧 料	
小・中学生	個 人	120円
	団 体	90円
高校生以上	個 人	210円
	団 体	180円

(2) 見学に要する時間と収容人員

展示室等	展 示 内 容 等	見学所要時間	収容人数
本 館	自然総合A（鹿児島島の自然、ディスカバリールーム） 自然総合B（鹿児島の人々と自然のつきあい方）	40分～50分	300人
恐竜化石展示室	恐竜化石、県内産・南米産・北米産化石	20分	50人
プラネタリウム	一般投影、学習投影	30分	85人

(3) 団体見学の申込

学年・学級単位で博物館を利用する場合は、事前に電話等で博物館に申し込んでください。博物館見学の目的に応じて、資料等の提供や見学当日の案内等の相談に応じます。

ア 展示物の見学の申込

学校名（又は団体名）・学年・人数・見学時間・解説の必要性等を電話か文書で博物館本館に連絡してください。代表者が事前に来館していただき相談されても結構です。

（電話：099-223-6050、F A X：099-223-6080）

イ プラネタリウム

学校名（又は団体名）・学年・人数・希望する投影時刻・投影の内容等を電話か文書で博物館プラネタリウムまで連絡してください。代表者が事前に来館（プラネタリウム）していただき相談されても結構です。（電話：プラネタリウム事務室 099-210-7353）

なお、投影開始時刻・投影内容は下記のとおりです。

投影開始時刻	投 影 内 容
9：40	学習投影（幼児投影、月と星、地球と太陽系など）
11：00	一般投影（四季の星空）
13：30	一般投影（四季の星空）
15：00	一般投影（四季の星空）

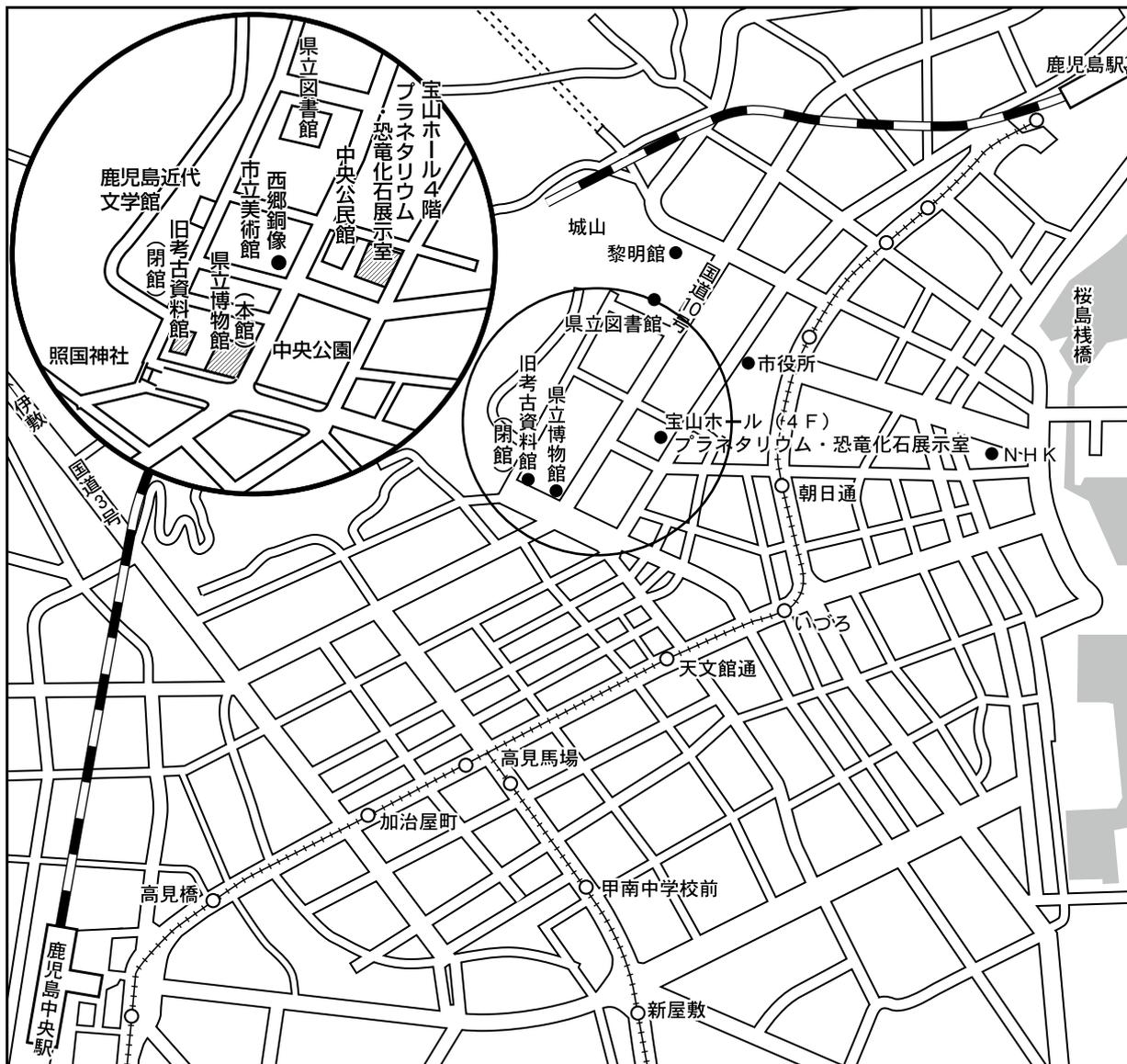
(4) 博物館の場所と交通手段

鹿児島市の繁華街天文館から徒歩7分、城山の下にある照国神社の鳥居前通りと国道10号線との交差点の北側に本館があります。また、恐竜化石展示室やプラネタリウムは、本館の北東へ徒歩5分の位置にある宝山ホール（県文化センター）4階にあります。

○鹿児島空港からリムジンバスを利用する場合は、金生町又は天文館で下車してください。

○鹿児島中央駅からバス（電車）を利用する場合は、天文館（天文館通）で下車してください。

○身障者用駐車場は2台分あります。



(5) その他

ア 館内での写真撮影を希望される方は、係員にお申し出ください。

イ 車イス利用の方は、博物館西側からお入りください。入り口のブザーを押していただければ係員が案内いたします。なお、当館備え付けの車イスもありますので、お気軽に御利用ください。

ウ 身障者用のトイレ、エレベーターもあります。

エ その他の御不明な点は、係員へお申し出ください。

令和3年度 要 覧

編集・発行 鹿児島県立博物館
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号
TEL 099-223-6050
FAX 099-223-6080
<https://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>
E-mail : kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp





鹿児島県



鹿児島県立博物館